



あかしや

～豊かなくらしを、ともに創り出す子どもの育成～

山形市立第九小学校

令和8年9月18日 No.6

発行：校長 沼澤 聡

全国学力・学習状況調査について【令和8年4月23日(木)6年生実施】

この調査は、学習指導要領の内容が子どもたちに身についているかを確認し、学校での教育指導の充実を図り、学習状況の改善に役立てるために、毎年4月に行われています。

出題範囲は全学年の学習内容で、評価するポイントは主に以下の2点になります。

- ①身に付けておかなければ後の学年の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになることが望ましい知識・技能などが身に付いているか。
- ②知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などが身に付いているか。

調査対象は6年生ですが、それまでの学習の積み上げ等が結果に表れてきます。ですから、課題は学校全体のものとして捉えていくことが大切です。今後力を入れていく点については保護者の皆様とも共有し、連携して取り組んで参りますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

1 学習の状況について 《正答率による結果(%)》

	全国平均	県平均	市平均	本校
国語	60.9	58	61	山形市より上回っている
算数	56.4	53	55	全国よりやや上回っている

2 本校のよさと課題

【全国と比較してよく身につけているところ】

国語…言葉や漢字を文の中で正しく使ったり、表現の工夫に気づいたり、情報と情報の関係について理解したりするなどの知識や技能

算数…立体図形の求積の仕方や小数の仕組みなどの知識や技能

式等の意味を理解したり、根拠を数や言葉で答えたりする思考・判断・表現

【課題】

国語…自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫したり、理由や事例などを挙げながら話の中心が明確になるよう話の構成を考えたりするなどの思考・判断・表現

算数…2つの数量の関係で割合を用いる場合や、整数と小数の計算をするなどの知識や技能

【質問紙から】(◎…全国と比較して、概ね満足できるところ、△…課題と思われるところ)

◎毎日朝食を食べる、就寝・起床時刻が決まっているなど、基本的な生活習慣が身についている

◎自己肯定感をもって生活できている

◎友達関係に概ね満足している児童が多い

◎家庭での学習時間(塾や家庭教師など含む)や読書時間が長い

△スマートフォンやPC、タブレットなどでのSNS・動画の視聴時間が長い

△ICT機器を活用して、情報を整理したり、文章を作成したり、プレゼンテーションしたりすること

3 今後力を入れていくところ

国語では、自分の考えを伝えるために情報や資料をどのように活用していくか、そして相手に伝えるようにどう表現していくかを考える学習に力を入れていきたいと考えています。算数では、基礎的な知識や技能の定着を図るとともに、これらを生かして問題解決に取り組んだり、自分の考えを筋道立てて説明したりする学習を大切にしていきます。また、児童が学習ツールとして自信をもって使えるように、ICT活用場面を増やしていきます。さらに、児童が安心して発言したり間違ったりできる学級づくりや学習のつながりを意識した授業づくりについても見直し、改善していきたいと思っています。